

12月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。

ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。

## 市民生活

**コンビニ交付の手数料減額によるマイナンバーカード普及に関する市の考えは**

議員 コンビニ交付サービスの手数料の減額によりマイナンバーカードの申請者が増えるとは思えませんが、このことに関する市の考えをお聞きます。

市民課長 今回の手数料の減額がきっかけとなり、コンビニ交付のメリットである身近な場所で簡単に証明書を取得できる利便性を知っていただくことでマイナンバーカードの



▲手数料が減額される証明書のコンビニ交付

普及につながるものと考えており、そのために、窓口での周知をはじめ、広報誌やホームページ等、積極的にPRを行ってまいります。

議員 本市でもマイナンバーカードを取得している人は増えてきていますが、マイナンバーカードの取得は任意の制度であり、市民によって証明書取得費用に差を付けることには疑問があります。

## 行政

**個人情報保護  
市独自の保護措置は**

議員 個人情報の取り扱いに関する全国共通のルールが整備される中、本市独自の保護措置について伺います。

法務ガバナンス室主幹 法律の範囲内で、独自の取り組みとして存否応答拒否処分に係る附属機関への報告、開示等の請求に対する決定期限の短縮等を本条例に規定するもので、現行条例に基づく個人情報保護の取り組みに引き続き市民の個人情報を適切に保護していきます。

議員 他市に比べ、早期に厳格に取り組んできた現行の個人情報保護条例を踏まえ議案が示されたと考えていますが、個人情報を守る取り組みは条例が改正されても変わらないため、今後もしっかり取り組んでほ

しい。また、個人識別情報の漏えい等の危険性がないかを確認した上で有識者等の意見も参考にし、匿名加工情報の活用の有用性についての検討も行ってほしい。

**ふるさと寄附金  
寄附額増加の要因は**

議員 ふるさと寄附金の寄附額が、年度当初の見込みより増加した要因について伺います。

観光シテイセールス課長

複数の大手寄附申し込みサイトを活用しPRを図ったこと、寄附申し込み後速やかに返礼品が寄附者に届く体制を整えたこと、返礼品の写真やプロが撮影するなど訴求力の高いサイトづくりを行ったことのほか、魅力ある

新規返礼品の発掘や開発に継続的に取り組んだことなどが、要因であると考えています。

議員 寄附申し込みのリーター率を上げるため、ダイレクトメールで観光マップと併せて返礼品を紹介したり、お礼文やお礼動画を作り、楽しみながら返礼品を知ることができるよう寄附需要の喚起に努めてほしい。



▲様々な事業に活用されるふるさと寄附金